

# Re-CLO

Products made from waste clothing

廃棄衣料から生まれるプロダクト

色々な繊維が混ざりあう独特の質感活かした、衣料品の回収ボックス、シェルフ、ハンガーを展開



# Re-CLO

Products made from waste clothing

#SUSTAINABLEFASHION

平均すると1日あたり  
大型トラック約130台分の服が  
焼却・埋立処分されています。



日本の家庭で廃棄される服は、  
年間約48万トン。  
廃棄量の削減が課題です。

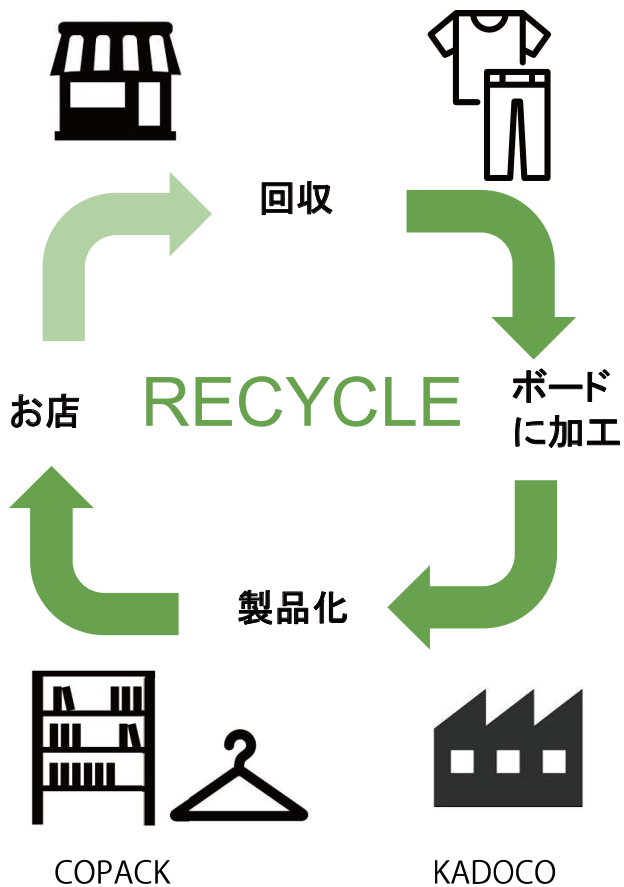


#SUSTAINABLEFASHION

家庭から手放される衣服のうち、  
リユース・リサイクルされる割合は約34%  
残りはごみとして処分されます。



もし残りの全ての衣服が回収され、  
リサイクルを経て原材料に再供給された場合、  
最大で年間約2,500万トンのCO<sup>2</sup>排出量が削減できます。  
これは東京都における年間のCO<sup>2</sup>排出量の  
約4割に相当します。



回収した服だけで製品を作る場合は  
ミニмум100kg~

回収しても販売できない洋服を、日本コパックがデザインした仕器に生まれ変わらせる仕組みが Re-CLO。  
回収した洋服を専用工場で100%繊維系からできたりサイクル素材の板に加工し、家具工場です器やハンガーに生まれ変わらせ、再び店舗に戻す循環のハンガー&仕器の取組により、廃棄衣料の削減に取組みます。



# Re-CLO

Products made from waste clothing



3段シェルフ W900D450H927 | 廃棄衣類 20 kg使用  
黒：88,000円 | 白 98,000円 (税抜)



リサイクルボックス W420D420H1000 | 廃棄衣類 18 kg使用  
黒：68,000円 | 白 87,000円 (税抜)



ハンガー W380 T5 | 廃棄衣類 0.1 kg使用  
黒：750円 | 白 940円 (税抜)





## 東京ビエンナーレ2020/2021 | Loiduts charity shopをRe-CLO 什器で空間構成

東京ビエンナーレ2020/2021は、“東京”のまちを舞台に“2年に1度”開催する国際芸術祭。  
世界中から幅広いジャンルの作家やクリエイターが東京のまちに集結し、まちに深く入り込み、地域住民の方々と一緒に作り上げていく新しいタイプの芸術祭です。  
本展では、日建設計NAD室・日本コパックとの協業で実現した不要な衣類を什器やハンガーとして活用し、空間に彩を加えています。  
「ロイダッツチャリティショップ」は衣類などの寄付品の回収、仕分け、値付け、販売のプロセスから購入にいたるまで、プロジェクトに共感してくれた人たちと対話を繰り返しながらチャリティショップを運営します。  
\*ロイダッツの収益はがんに影響を受けるすべての人を支援する「認定NPO法人マギーズ東京」へ寄付されます。

主催 株式会社studio-L、一般社団法人暮らしのデザイン室  
共催 一般社団法人東京ビエンナーレ、株式会社日建設計 NAD室、日本コパック株式会社  
協力 nusumigui

■開催概要  
会期 :8/7(土)-8/22(日) 11:00-18:00 入場料:無料/  
〒111-8625 東京都台東区柳橋1-28-1 R総武線浅草橋駅より徒歩5分・都営浅草線浅草橋駅より徒歩5分